



# 第52回 守山市美術展覧会

守山市美術展覧会事務局(社会教育・文化振興課内) ☎・☎(582)1142 ☎(581)2733

10月2日～10日に市民ホールで開催された守山市美術展覧会。今年は、市内外から257点の力作が出品されました。市展賞を受賞した作品や審査員の講評と総評を紹介します(敬称略)。

## 講評と総評

心象的で作者の思いの伝わる良作かと思えます。枯野にたたずむ1体の樹に作家の姿が重なり淡い光の中に朝霧のような空気が漂っている。何気ない光景の中にも空間を感じさせる構成には、作者の描く上での実感あつてのことと思われ、制作する上での大切な意識の持ち様が感じられました。



審査員 **長谷川 雅也** 総評

1作1作に作者の思いが感じられ、温かな日常に気負いない創作活動が感じられた。描く上で大切な気持ちの持ち様が見てとれ、どの作品も甲乙つけがたい力作がそろっていたように思う。守山周辺の日常の時の流れが感じられる大切なコミュニケーションの場となる美術展なのだと思感させていただきました。

### 日本画

市展賞  
「寂然」  
佐藤 小夜子

不思議な形体がイメージ豊かに表現されている。透明なガラスに映り込む光や室内の湾曲した紋様が見る者の想像力をかき立ててくれる。こねた色調の中にブルーがポイントとなり、躍動感があり秀逸である。



審査員 **日下部 直起** 総評

コロナ禍で自己を見つめる時間が増え、じっくりと制作された密度の高い作品が多かった。独特の個性を表出した画風が多く、大変レベルの高い展覧会になったと思う。「描き込む」ということと自由な表現の相乗で、新たな視点の発見がある作品が増えてくれればと思う。

### 洋画

市展賞  
「Shine」  
北村 多希子

題名の示すように凛とした命と深く静かな精神性を感じさせる頭像彫刻である。全体は大きな画面で構築され、愛情に満ちたまなざしでつくられた細部がいきいきと美しい。



審査員 **酒井 嘉信** 総評

彫刻という立体表現は素材は多種多様だが、制作手段に制約と困難が伴い、制作者は元々少ない。それにしても今年は点数的には寂しい。しかし、美術は量よりも一点一点の質であろう。素材の異なる出品作品はどれもそれぞれ前回よりも内容が深まったり、思わぬ展開があるなどして感慨深く見せていただいた。

### 彫刻

市展賞  
「凛」  
川邊 翔子

### 工芸

市展賞  
「樹の雫」  
前田 晃希

陶芸作品の大作で口から底に流れる線はリズムカルで個々に底部面で変化があり、大変力強さが感じられる優作です。全体における二色のうわぐすりの分量もよく、次回作にもより期待します。



審査員 **三原 サダ子** 総評

コロナ禍でこつこつと制作された作品が展示されることは何よりです。昨年より多い出品となり、レベルの高い作品ばかりで見応えがあり大変悩みましたが、創作性、技術性を鑑みて賞としました。陶芸、染色、ちぎり絵、ガラス、木彫などの分野で惜しい作品がありました。次回作に期待します。

大胆だ。自己のもつエネルギーを紙面にぶつけグイグイと書き進める姿がほろふつと見ているこちらが元気をもらえる。墨に工夫を加え、筆線とにじみをクッキリと分けさせることでのじみを恐れず、筆に紙に突き立て力強く、委細構わず書き抜く態度に、作者が「私にとっての書はこういうものだ」という熱い思いを感じ取ることができる。感動の書だ。



審査員 **神田 浩山** 総評

出品数こそ減じましたが、力作をお寄せくださった出品者の皆さまに感謝申し上げます。観者の皆さま、ご鑑賞いただきありがとうございます。心の豊かさが私たちに「必要不可欠」で、その心の豊かさを共有するために私たちは生きているのだということを感じ取っていただければ幸いです。

### 書

市展賞  
「単調な空間」  
猪飼 健太

コロナ禍の最中、沈み込んだ心の代弁者のように暗黒な部分を巧みに使い、見向きもされない郵便物に世相を反映させた深い作品です。



審査員 **木村 尚達** 総評

コロナ禍での制作活動でご苦労されたと思いますが、甲乙つけ難い作品が寄せられ審査に苦慮しました。「作者が伝えたいものは何か」を的確に表現したものが人々の心に強く突きささる作品だと思います。コロナ後に、より素晴らしい作品が生まれることを期待しています。

### 写真

市展賞  
「回想」  
藤田 静子

(広報もりやま) 右記施設に設置

市役所、各地区会館、JR守山駅(駅前総合案内所)、図書館、すこやかセンター、市内金融機関、市内郵便局、市内平和堂各店とアルプラザ栗東、丸善守山店、市内セブンイレブン(一部店舗)などに設置しています。スマートフォンアプリでもご覧いただけます。



「Maichiro」アプリをインストール  
ここからアクセス



「Sidebooks」アプリをインストールし、「ちいき本棚」を選択  
ここからアクセス

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。  
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市は責任を負いません。



「守山ニュース」びわ湖放送  
毎月第1・3金曜日放送中

「熱エネルギーを活用! 「新環境センター」稼働」(再放送)  
10月15日(金)20:20~20:25  
「保育士の魅力紹介(仮)」  
11月5日(金)20:20~20:25

